

平成 27 年(2015)

夏号

中部地区会 News

発行／静岡県放射線技師 中部地区会

発行責任／望月 浩正

編集／大瀧 篤志 滝井 剛

2015/6 発行

Index

地区会役員も2年目を迎えました。
前役員から引き継ぎ後、他の幹事の方々に協力を頂き、
この1年無事に事業を進めることが出来ました。
今年度も昨年同様、地区会独自の事業に加え、県技師
会・技術学会への協力をしながら事業を進めていき
たいと思っております。

地区会役員一同、今年度も会員の皆様の親睦と知識向
上にいっそう役立てるよう頑張りたいと思います。

会員の皆様には本年度も引き続きご協力を頂きます
ようお願い申し上げます。

■ 放射線セミナー 報告・・・P2

■ 胃がん講習会 報告・・・P3

■ 地区会総会報告・・・・・・P4

■ 報告と予定行事・・・・・・P5

中部地区会長 望月浩正



平成26年度 第2回 放射線セミナー

好評のうち開催されました！

平成27年3月1日（日） もくせい会館にて

「PHILIPS CT 最新情報」

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン CT モダリティスペシャリスト
菅原 崇 先生

「東芝最新CT トピックスのご紹介」

東芝メディカルシステムズ株式会社 中部支社 営業推進部 金原 明史 先生

第2回放射線セミナーでは、(株)フィリップスエレクトロニクスジャパンの菅原 崇先生と東芝メディカルシステムズ株式会社の金原 明史先生にCTの最新情報をRNSAにおいて発表された話題を中心に講演いただきました。

フィリップス社からは、2層検出器を搭載したスペクトラルCT装置「IQon (アイコン) Spectral CT」の紹介がありました。検出器幅40mm、64列で、焦点を電磁偏向することで128スライスを得ることができ、回転速度は、最速0.27秒です。IQon Spectral CTは、管球側のX線エネルギー切り替えによるDual Energy撮影とは異なり、120kVの通常のプロトコールで撮影し、検出器側で低エネルギーと高エネルギーに分けてデータを取得することで、レトロスペクティブにSpectral解析を行うことができます。検出器は、材質にYttriumを用いた低エネルギーのデータを取得する層と、GOSを用いた高エネルギーのデータを取得する層の2層構造となっており、それぞれのデータがrawデータとして保存されます。通常画像は、低・高エネルギーを合わせたデータを用いて再構成され、必要に応じてスペクトラルデータセットを作成することができます。2種のデータは、時間的、空間的にもズレがなく、従来と同じ被ばく線量で、完全に同期した精度の高いデータを得られる点も大きな特長です。また、スペクトラルデータセットではエネルギー帯を変えた仮想単色X線画像も作成することができ、例えば造影検査後に染まりが不良であることがわかった場合も、低エネルギー画像を作成することで仮想的にCT値を上げた画像を得ることができます。

東芝メディカルシステム社はArea Detector CT「Aquilion ONE/ViSION」について紹介がありました。RSNA 2014で発表した^{PURE}ViSION Detectorは、東芝GOSシンチレータの活性添加剤であるPr(プラセオジウム)の最適な化合組成による光出力の最大化と、東芝独自の精巧な極小切断(マイクロブレード)技術による素材損傷の低減で光出力を従来の検出器から40%向上。Prの添加により発光減衰時間が短くなり、高速撮影と高解像度化を可能にします。そして、最新のソフトウェアであるVersion 7.0は、動態情報の計測や解析をするアプリケーションが搭載されたほか、心臓検査におけるブレを補正する画像再構成法が搭載され、高心拍の被検者でも検査を実施することが可能となります。逐次近似応用再構成法のAIDR 3Dも改良が加えられ、これらの新たに搭載されたソフトウェアの総称を“Functional Suite”と言うようです。具体的には、“4D脳動脈形態計測” “4D気管支トラッキング” “4D骨関節計測” “Adaptive Motion Correction” “AIDR 3D Enhanced”があります。

第1回の放射線セミナーと合わせて4社に最新のCTの情報を発表していただきました。各社ともハード面でもソフト面でもかなり進歩しています。そのCT自体の能力を最大限引き出すことが我々、診療放射線技師の役割です。新しいことにも対応できるよう日々精進していきたいと思っております。 市立島田市民病院 鈴木 邦幸

平成26年度

第2回 胃がん検診従事者講習会

好評のうち開催されました！

平成27年3月1日 もくせい会館にて

【胃がん検診エックス線撮影従事者講習会】

・「胃がんの内視鏡治療について」

静岡県立総合病院 消化器内科 医長 黒上貴史 先生

今回は私たち放射線技師があまり接する事が少ない内視鏡下での胃がん最新治療について県立総合病院の黒上先生からご講演をいただきました。

内視鏡下治療の適応は、粘膜内に留まっているリンパ節転移のない早期の癌で、以前の内視鏡的粘膜切除術（EMR）という手技では、剥離範囲が1.5 cm以内で、それ以上の大きさは分割し剥離しなくてはならず再発も多かったそうです。

現在は切開剥離法（ESD）という手技で、ナイフで周囲を切り、下を剥ぎ取る方法で大きな範囲の癌でも一括に正確に切除可能になったようです。

ESDの良い点は病変の取り残しによる再発が少ないことと、大きな病変でも取り残しなく切除できることです。難点としては手技の難しさ上、3時間程の術時間がかかるようです。

合併症として出血や穿孔などがありますが、その対処も進歩しており、ESDは開腹手術と同等の成果をもたらしているそうです。

内視鏡の最新治療は、内視鏡の機能の進歩とも言え、病変を拡大して観察でき、狭帯域光観察（NBI）という観察技術で、特殊光を用い病変をより明確に観察出来るようになり、可視で癌の有無がわかるそうです。

病変を的確に目視できる機能があるからこそその最新治療術と言えるのではないのでしょうか。

高齢化も進み、低侵襲の内視鏡手術は、増加傾向にあるそうです。

講演の後半には多くの症例を内視鏡写真を見ながら病変を切除されていく様子をわかりやすく解説していただきました。

胃がんの治療について先生は、胃がんの発生起因であるピロリ菌の保持に注目し、胃がん治療後でも異所性に癌が発生するリスクから、治療後のピロリ菌除菌の必要性を述べていました。

ピロリ菌の保持者の除菌、若年層にピロリ菌保持の少ないことを考慮すると、胃がんは減少すると推測されるが、現在の除菌成功率が1/20と低いと胃がんの撲滅までには至らないそうです。

内視鏡治療のこれまでの経過や、治療方法などわかりやすく解説していただき外科手術から内科手術への移行が垣間見られる大変興味深い講演でした。

焼津市立総合病院 大森 加奈子



平成 26 年度中部地区会通常総会の報告



平成27年3月1日（日）、静岡市のもくせい会館にて平成26年度の静岡県放射線技師中部地区会の総会が開催されました。会長挨拶に続き、八木県技師会副会長から来賓祝辞を頂きました。

引き続き、議長選出された池谷会員により議事が進行しました。事業報告・来年度計画のあと、決算及び監査報告、予算案について議事が行われました。

今年度より過年度会費の予算案について改めさせていただきました。

従来の過年度会費の予算計上の仕組みでは今年度と過年度の会費未納分が過年度会費の予算とされていました。これは退会者と加入者の人数が同じ場合成立する予算案であり、加入者より退会者の人数が増えている現状では過年度会費のみが膨らんでしまいます。3月に総会を行うにあたり、さかのぼり1月に会計監査、また12月時点での会員人数によって次年度の予算を立てています。よって3月に退職される方の分まで次年度予算に含み未納分、過年度会費が膨らむという現状でした。今回の予算案では回収できるであろう未納分を予算に計上させていただきました。

事業計画案、予算案ともに審議の結果賛成多数ということで賛同して頂きました。

皆様のおかげで滞りなく総会を終了することができました。ご協力に感謝いたします。



経過報告

4月23日 第1回幹事会（静岡市立清水病院）

第1回 幹事会報告

日時 平成27年4月23日
場所 静岡市立清水病院
出席者 11名（幹事+県技師会副会長）

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1 地区会長 挨拶 | 5 第1回放射線セミナー及び胃がん講習会について |
| 2 県技師会理事会報告 | |
| 3 幹事の役割分担について | 6 レクリエーションについて |
| 4 連絡網の整備について | 7 地区会newsの発行について |

行事予定

- 9月 6日(日) 第36回ふれあい広場 場所：青葉シンボルロード
9月26日(土) 第1回放射線セミナー、胃がん検診X線撮影従事者講習会
10月31日(土) 中部地区会レクリエーション ボーリング大会

会計よりお知らせ

地区会は会員の皆様の会費で運営されております。平成27年度の会費(1000円/年)が未納の方は下記の要領にてご送金賜りますようお願い申し上げます。

納入方法

1. 中部地区会幹事にお渡しください。

望月 浩正（静岡市立清水病院）	石田 眞貴廣（静岡済生会総合病院）
大瀧 篤志（静岡市立清水病院）	滝井 剛（静岡市立清水病院）
鈴木 邦幸（市立島田市民病院）	大森 加奈子（焼津市立総合病院）
堀 吉孝（静岡市立静岡病院）	野寄 ひろみ（静岡赤十字病院）
村田 昌也（静岡県立総合病院）	望月 尚子（桜ヶ丘病院）

2. 業者の方（富士フィルムメディカル等）にお願いして下さい。

3. 会計担当までご郵送ください。

〒424-8601 静岡市清水区桜ヶ丘町13-23

独立行政法人地域医療機能推進機構 桜ヶ丘病院

放射線科 望月 尚子 (代表) 054-353-5311

*不明な点がありましたら、上記地区会会計担当幹事 望月 尚子（ヒサコ）までご連絡下さい。

*複数人数(二名以上)が在籍されている施設では、施設ごとまとめて納入していただくと助かります。

4. 下記の銀行口座への振込みも可能です。

静岡銀行 清水南支店 店番 149 口座番号 0423200
名前) 静岡県放射線技師会中部地区会 代表 望月尚子

*上記振込口座は今年度のみ適用になりますので、次年度からは別口座になります。

平成27年度 静岡県放射線技師中部地区会

第1回放射線セミナー及び胃がん検診エックス線撮影従事者講習会

開催のお知らせ

平成27年度中部地区会第1回放射線セミナー及び胃がん検診エックス線撮影従事者講習会を下記内容で開催いたします。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。

日時：平成27年9月26日（土） 14：00より

場所：静岡赤十字病院 別館4階 第1・第2会議室

参加費：無料

◆◇◆◇◆ プログラム ◆◇◆◇◆

13：30 受付

14：00 会長挨拶

第1回放射線セミナー

MR Iの最新情報 Part1

「フィリップス最新MR I -Ingenia Update 2015-」

フィリップスエレクトロニクスジャパン MRモダリティスペシャリスト

平尾 彰浩 先生

「GEヘルスケア MR最新技術のご紹介」

GEヘルスケア・ジャパン株式会社 MR営業推進部 製品企画

清水 俊博 先生

第1回胃がん検診エックス線撮影従事者講習会

「ピロリ菌感染を考慮した胃X線検査 Part2」

静岡赤十字病院 健診部長・経鼻内視鏡センター長 川田 和昭 先生

H27年度 ボーリング大会のお知らせ

前年度、大盛況に終わりました中部地区会秋のレクリエーションについてのお知らせです。今年も中部地区会レクリエーションとして大ボーリング大会を開催予定です!!
参加申し込みにつきましては地区会ニュース秋号に掲載予定ですのでお楽しみに!

開催日時： 10月 31日（土）

会場： 静活プラザボウル — 予定 —